

わたしと小鳥とすずと 金子みすず (1903-1930)

わたしが両手をひろげても、
お空はちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしのよう
地面(じべた)をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう
たくさんのうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

